

はじめに

2

筆者プロフィール

7

Part1

NPプログラムの歩みと成果

9

- 10 対談 神様がくれた「ノーバデイーズパーフェクト」との出会い
解説 NPプログラムの特徴と効果

30

31 NP（ノーバデイーズパーフェクト）とは

31 NPの考える「親」そして「子育て」

32 NPプログラムの対象となる人

34 NPプログラムの目的

34 NPプログラムの特徴

37 36 34 ファシリテーターの役割

37 NPプログラムのテキスト

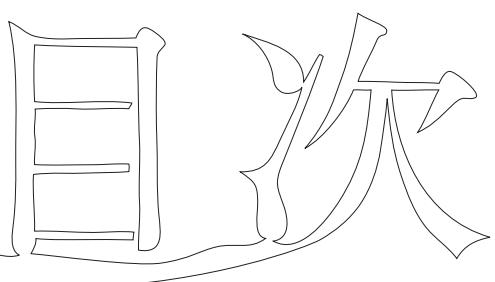
39

NPプログラムの成果

NPプログラムの実績

NPプログラムの効果

43 39



子育て困難社会を振り返る

対談 今だから分かる子育て困難社会の変遷

解説 描画テストで見る子どもの変化

71 描画テストから見えてきた、子どもの心の発達の懸念

71 心の豊かさを調べる方法「統合型HTP法」

72 気になる子どもが急増した

81 子どもの心の発達、4つの疑問を検証

81 子どもの心の発達は、9歳で止まっている!?

82 疑問1 発達の遅れはいつから始まっているのか

84 疑問2 発達の停滞はいつまで続くか

86 疑問3 発達の停滞が生じた時期はいつか

88 子どもの心の発達を支える環境

88 地域で育つことが与える影響力

90 先生の関わり方でクラスも変わる

91 2年間の追跡調査で分かる子どもの変化

94 子ども一人育てるには村中の人が必要

これから子育て支援



126	124		114	98	97
おわりに	巻末資料		解説	「完璧な親なんていない」から始まる子育て支援	
	1990年代からの社会変化と子育て環境		115	地域で支える子育て支援を「モデルケースとともに考える」	
			118	元気な高齢者のパワーを地域コミュニティ作りに	
			120	ケース1 地域のために何かしたいと子育て支援に立ち上がる	
			122	ケース2 高齢化が進む地域の活性化が子育て支援にもつながる 住民のニーズによって自然発生的に「繁殖」し広がっていく活動に期待	

N P プロ グラ ムの 特 徴 と 効 果

日本で初めてのN P プログラムが実施されてから 10 年。カナダのプログラムを受け継ぎながらも、日本ならではの子育て文化に沿うかたちで改良され、発展してきた部分もあります。

日本におけるN P プログラムの特徴やそのすすめ方、プログラムの成果についてまとめました。

解説 三沢直子

解説

N P（ノーバデイーズ パーフェクト）とは

N P の考える「親」そして「子育て」

「ノーバデイーズパーフェクト」（完璧な親なんていない）。

N P の考え方の基本は、プログラムの名称にそのまま示されています。だれもが長所も短所もある生身の人間です。完璧な人間がないように、完璧な親もいません。失敗をしながら学び、子どもとともに成長していく存在です。

●だれもが最初は初心者

親は、自分の子どもを愛したいと願っています。よい親になりたいと願っています。子どもが健康で幸せであってほしいと願っています。しかし、親も最初は初心者。はじめから一人前の親なんて一人もいません

ん。親はだれでも、周りからの情報とサポートを必要としています。ともに子育ての喜びや悩みを分かち合

える仲間を必要としています。そして、互いにサポートしあえる仲間を得られたとき、親は自分の長所や短所に気づき、自分に何が必要かを理解することができます。

●答えはみんなで探し出す

N P では何よりもまず親を認め、信頼するところからスタートします。子育てにたった一つの正しい方法、たった一つの正解があるわけではありません。「親たるもの、こうあるべし」「こういうときは、こう対応すべし」というこれまでの指導型の親教育ではなく、参加者である親たちが自分たちで問題を出し合い、その解決方法を話し合い、自分にどうよりよい方法を見つけることによつて、悩みを持つ親と知り合うことで、互

こそ、より大きな意味があると考えています。

●だれもがよい親になれる

子どもの成長発達のために、よりよい環境を準備し、よりよい関わりを持つことが親としての役割であることは言うまでもありません。しかし、そのためにはまず、周りの人たちが親をしっかりと支えることが大切です。親のニーズを満たすことは、親が子どもの要求しているものを満たせるようになるための大きなステップになります。

自分の生き立ちや人生経験が尊重されることで、親は親としての自信を取り戻します。知りたかった疑問や悩みについて本音で話し合える場が提供されることで、自分の子育てを見つめ直すことができます。同じ悩みを持つ親と知り合うことで、互